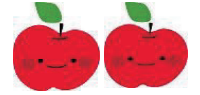


近畿青森県人会便り



〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-900
青森県大阪情報センター内

近畿青森県人会

TEL&FAX 06-6341-2231

県人会の近況とこれから

会長 杉田 清和

今年もさわやかな春はあっという間に終わり、例年恵みの雨をもたらしている梅雨の季節も早々と終わり、季節はすでに真夏に突入、連日真夏日・猛暑日が続いておりますので、体調管理には最大限注意して行きたいと思っております。皆様方はいかがお過ごしでしょうか。

県人会の今年の行事は、2月の「総会と新春懇親会」3月の「かもめの会総会&懇親会」「選抜高校野球応援」「お花見の会」5月の「カラオケ会」6月「芸能発表会」7月「北東北三県合同納涼ビアパーティー」とおかげさまで、順調に開催できております。

特に選抜高校野球では、青森県から「青森山田高校」「八戸学院光星高校」の2校が出場、共に初戦突破、青森山田高校はベスト8に進出しました。また大相撲でも五所川原出身の「尊富士関」が優勝を飾り、テレビ観戦ですが、青森県出身者として毎日胸を熱くして、応援しました。野球と相撲は郷土の誇りと感じました。

県人会は70周年を迎えてから3年目に入りました。

現在の会員数は70数名ですが、近畿青森県人会も他の県人会同様に70代以上の会員の比率が年々高くなってまいりました。しかしながら近年若い方の入会も増えてまいりました。昨年「わけものの会」が発足されましたので、今後は若い方々と一緒に県人会を盛り上げていけたらと考えております。

県人会行事後半は、「夏の高校野球応援」「かもめの会社会見学」「BBQ バーベキュー」「かまりっこの会忘年会」「かもめの会忘年会」等盛り沢山にあります。会員の皆さまにおかれましては、是非とも健康にご留意いただき、多くの行事ご参加頂きますようお願い致します。かつてない暑さが予想されます。熱中症、コロナに注意して、残り半年、楽しく過ごして元気でお会いしましょう。

令和6年 総会と新春懇親会

杉田 清和（青森市）

令和6年度の総会&新春懇親会が2月4日（日）なんば道頓堀ホテルにて開催され、前年度の事業報告・収支決算書並びに今年度の事業計画・収支予算が賛成多数で可決され、役員人事では杉田副会長の会長就任が承認されました。



総会終了後は多数のご来賓のご臨席をいただき、お楽しみの新春懇親会が盛大に行われ、まずは杉田新会長の挨拶、続いてご来賓代表者からご祝辞があり、そして東京青森県人会会長の高らかな乾杯の発声により、楽しい会食がスタートしました。

美味しい料理に舌鼓を打ちながら、県人会会員による津軽三味線や青森県民謡、そしてぶん太の会の皆さんによる「お山参詣」などのお囃子が会場内に響き渡り大いに盛り上がりました。その後は「のど自慢」の方々のカラオケ大会です。玄人はだしの歌声が会場いっぱい響き、途中踊りも飛び出し、楽しい賑やかな会になりました。

今年度も県人会会員の皆様に楽しんで頂けるイベントを企画してまいります。コロナ感染防止に留意し行ってまいりますので、皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。



芸能発表会に参加して

杉田 清和（青森市）

第3回近畿青森県人会芸能発表会が6月8日（土）26名の方にご参加頂き、なんば道頓堀ホテルにて開催されました。プログラムは二部構成で、一部は津軽三味線・青森県民謡、ピアノ演奏、二部はカラオケ大会です。

まずは津軽三味線の演奏から、県人会会員の長谷川一義さん、吉原広美さん、寺崎達也さんによる合奏「津軽じょんがら節6段」を演奏いただきました。その後独奏による津軽よされ節や津軽じょんがら節などを演奏いただき、青森県民謡も樋口武則さんの津軽おはら節、竹本亮子さんの津軽あいや節、池下幸子さんの津軽じょんがら節の披露がありました。



青森県にいた時は、何気なく聞いていた三味線や民謡ですが、いま改めて、熱気に溢れた迫力ある生演奏や生歌を聞かせていただくと、とても素晴らしく、心が「じゃわめく」感じがしました。ピアノ演奏で黒滝忠志さんから、ジャズ演奏にプラスして「津軽平野」などの故郷をテーマにした歌を伴奏いただき、生演奏による会員による熱唱タイムとなりました。

二部はカラオケ大会です。県人会理事の檜垣さん、古川さんの名司会のもと、多くの方に美声を披露していただきました。また鶴賀谷修さんからは詩吟の入った「白虎隊」を歌って頂き、中島富佐子さんによる着物姿による華やかな踊りの披露もありました。11時に開始して、途中美味しい食事をいただきながら、15時までの約4時間があったという間の時間に感じました。参加者からは是非来年も開催して欲しいとの声が多く聞かれ嬉しく感じました。



春期カラオケ会開催

古川 マツエ（中泊町）

この1年コロナ禍もようやく落ち着き平静に戻りつつある最近ですが、今年も5月12日長堀橋の「みまさか」でカラオケ会を開催しました。参加者10名でスタートの予定でしたが、前日突然どうしようもない理由から3名の欠席があり、寂しいスタート…と思いきや、うたい隊の皆さんの熱意で楽しい会へ変身？した。今日は私の誕生日の前倒しという企画で、みまさかママのいつもの手料理プラスαで私の手作りニシンの昆布巻き、竹の子料理も加わり、久々の会話が弾み、中々カラオケスタートに移行できない状況でした。

今回は京都市から服部さん、天理市から楠さんが特別参加で加わり、大盛り上がりの楽しい会になりました。みまさかのママさん、参加の皆さま有難うございました。



三県合同かもめの会を終えて

須郷 恵美子（鶴田町）

3/17（日）三県合同かもめの会総会が開催されました。従来総会は神戸ハーバーランドで行っていましたが、お風呂に入る方もいなくなり、また遠方にもなると言うことで、今回は道頓堀ホテルで開催となりました。



三県合同で「社会見学」「忘年会」「総会」と年間行事を決め進めてきましたが、年々会員の皆さまの年齢も高くなるにつれ、参加される方も少なくなり、青森県10名、秋田県13名、残念ながら岩手県からの参加がありませんでした。しかし参加された方々は食が進むにつれて、話も弾み、カラオケの時間になると得意の歌を披露してくれる人や歌に合わせて踊って頂ける方で楽しい時間を過ごすことが出来ました。

9月22日(日)は「かもめの会社会見学と懇親会」の予定があります。造幣局博物館の見学と天満橋界隈での食事会を計画しております。皆様のご参加をお待ちしております。

お花見の会

檜垣 彰子 (むつ市)

暖かい日が続いて「これは早くお花見をしなければ」とこの日に設定したお花見の会。しかしながら直前に花冷えが続き、やっと開きかけた桜を見ながら大川沿いを30分ほど散策しました。中には満開一步手前の桜もあって、桜の種類やほんの少しの日光の当たり具合でこんなにも違って来るんだなと思いました。その後、「三陸寿し」さんに移動して、楽しいお昼です。美味しいお酒だけでなく、三味線の演奏や民謡に酔いしれて、話も弾みます。新型コロナが5類相当に引き下げられて約1年、それまでの活動が少しずつ復活してきて、嬉しいです。今回参加できなかった皆さんともまたこうしてお花見をしたいと思いました。



全国青森県民謡コンクール

第21回全国津軽三味線コンクール 賑やかに



2月24日(土)2月25日(日)と青森県民謡と津軽三味線のコンクールが、青森県郷土芸能協会主催(会長:山口光月県人会理事)で、箕面市メイプルホールで開催されました。

今後も近畿青森県人会は郷土芸能を応援していきます来年も応援方々是非会場へ足をお運びください。

選抜高校野球観戦記

戸澤 桐子（五所川原市）

今年の春の選抜高校野球は甲子園100年記念の節目の年であり、また東北でわずか3つの枠に青森県勢から2校も選ばれ、青森山田がベスト8に残るといって輝かしいものとなりました。

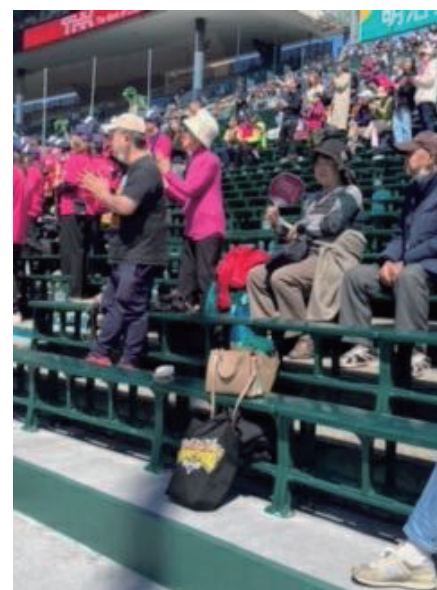
激励会では八戸学院光星の礼儀正しく澆刺とした球児のみなさん、青森山田の若々しく元気な球児のみなさんが印象的でした。

県人會も2校出場という快挙に沸き立ち、平日、また寒い中にもかかわらずアルプスから熱狂的な応援を送りました。

特に青森山田のねぶた囃子のラッセラーには県人會が大いに沸き立ち、アルプスで跳ねる姿がテレビ中継や全国紙で報道されたほどでした。

両校とも素晴らしい活躍でした。今年からバットの規格が変わった中、あえて木製バットを使い勝負強い打撃で強豪を撃破しベスト8に残った山田は大会の話題を攫いました。選手宣誓も素晴らしかったです。

夏の甲子園は1校しか出られないのが歯痒いですが、県人會一丸となって真紅の優勝旗の白河越えならぬ碓ヶ関越えを応援しましょう！



ばらの町：福山市

成田 淳子（五所川原市）

福山市は、ばらの町です。2025年5月には、世界バラ会議福山大会が開催されます。福山ばら会の皆さんが、ローズマインド（思いやり、優しさ、助け合いの心）を持ち、ばら公園を中心に市内各所でばらの魅力を、お伝えしたいと取り組んでいます。バラには色ごとに変

わる花言葉や、プレゼントする本数にも意味が有るようですよ。

また、市内には日本ではじめてのホロコースト記念館があり、そこにはアンネの形見のバラが咲いています。前館長さんと、アンネの父オットー、フランクさんとの奇跡的な出会いから、寄贈された苗木を接木して全国各地で可憐に咲いているのです。

アンネのバラは、蕾の時には紅色、開花時には黄金色、やがてピンク色になり散っていきます。命の尊さ、愛と平和のシンボルとして毎年可憐に咲いています。

皆様、ぜひともばらの町福山に足を運んでみませんか。



青森県情報センター職員ご紹介

いつもお世話になっている「青森県情報センター」の職員方々の異動がありました。4月から赴任されています。青森県の情報が欲しいときは是非お立ち寄りください。



○主査 松本 佑紀 (まつもと ゆうき)

上北郡おいらせ町（旧下田町）出身の松本です。よろしくお願ひします。

実家は下田のジャスコのすぐ近くです。農業の技術職で、昨年までは三沢空港のすぐ目の前の空港温泉の隣にある「三沢普及分室」で農業の普及指導員をしており、農家にながいも等の栽培指導をしていました。

また、3年前までは東京事務所にて市場担当をしていましたので、県外事務所は2か所目となります。趣味はドライブと食べ歩きで、関西方面の道路やグルメを最大限楽しみたいと思っておりますので、おすすめスポット等ございましたら教えていただければ・・・と思います。これからどうぞよろしくお願ひいたします。

新入会員紹介

亀田 潤 (神戸市)



はじめまして。

父方の祖父母までが青森県の津軽地域出身です。父は岩木山の麓に戦争中疎開に行ったと聞いておりますが、私は青森にまだ行く事が無く今に至ります。

林檎と鮭と南部煎餅と牛タンと鯿の昆布巻には、幼いころから慣れ親しんでおりました。

父が残した新聞の切れ端でしか父方の祖先の亀田慎二の事を振り返っていませんでしたが、

祖父母の家から探し出したアルバムや年賀状などから、祖父母の親類付き合いなど、戸籍を取り寄せるなどしていました。

今は付き合い親類もないですが、それ以外に青森に関わる事ができるという想いで参加致しました。何卒宜しくお願い致します。



今後の行事予定

◎秋のバーベキュー 10月13日(日) 時間: 11:00~14:00

場所: BBQ 奉行 京橋店

☎050-1720-0377 JR 京橋駅直結 (FULALIKYOBASI)

会費: アルコールまたはソフトドリンク何れかのコースを選択

5,400円 (アルコール飲み放題付き)

3,850円 (ソフトドリンク飲み放題付き)

(同封のはがきで出欠の返信をしてください)

写真イメージ→

